

9月、一学期後半スタートです！ 夏のチャレンジ体験を秋に生かそう！

2年生の夏体験！ESC那須！！ 外国人留学生と英会話で頑張った！



猛暑の続いた夏休みも終わり、一学期後半がスタートしました。暑い夏、生徒たちはESC那須、岩井臨海学園、部活、そして区教委主催の「本気でチャレンジ教室」、プール教室などに頑張りました。また、王子神社祭礼の王子町会の神輿担ぎや王子地区防災訓練に参加、王桜中生は地域の中で活躍しました。学期中にはできない様々な体験に取り組み、充実した夏休みを過ごすこ

とができたのではないかと思います。さあ9月です。一学期の学習は継続していきます。まもなく一学期の期末考査があります。すっかり学習に取り組んでほしいと思います。また、九月末には連合体育大会、十一月には仲間と協力して作り上げる文化祭、活躍する場がたくさんあります。実りの秋、夏の様々な体験を生かし一人一人の大きな成長を期待しています。

校長 富張雄彦

二年生の夏季施設はESC那須でした。イングリッシュ・サマーキャンプ・イン那須。7月31日～8月2日までの二泊三日です。世界各国の外国人留学生と英語で一生懸命、会話をしました。三日間のプログラムが少し変更になり、一日目は殺生石見学の後、すぐ学園に。昼食の後早速、グループごとに留学生との交流が始まりました。チャット



二年生の夏季施設はESC那須でした。イングリッシュ・サマーキャンプ・イン那須。7月31日～8月2日までの二泊三日です。世界各国の外国人留学生と英語で一生懸命、会話をしました。三日間のプログラムが少し変更になり、一日目は殺生石見学の後、すぐ学園に。昼食の後早速、グループごとに留学生との交流が始まりました。チャット

1年生の夏体験！岩井臨海学園！ ライフセービングを学びました。

一年生の夏季施設は、岩井臨海学園に八月十二日～十四日、行ってきました。素晴らしい青空のもと、ニッパードボード(サーフボードの小さいもの)での波乗りは最高でした。生徒たちはライフセーバーの熱心な指導を受けながら真剣にライフセービングプログラムを体験し「自分の命は自分で守る。」「自分を救うことはできない。」「というライフセービングの精神を学びました。命を守ることや助け合うことの大切さを体験しました。夜のレクもみんなで作ったゲームで盛り上がり、楽しめました。三日目は、マザー牧場で高原の空

八月十二日から十四日まで、一年生は岩井臨海学園に参加しました。連日、浜辺の気温は三十五度以上、水温二十八度、ビーチサンダルを履いていても砂の熱さで足の裏がやけどしそうな猛暑の中、子どもたちは元気いっぱい、ライフセービングプログラムに取り組みました。

プログラムの中でライフセーバーの方から指導で「海を知り、自分の命を守る」ことができるように水泳班で、ニッパードボード、レスキューチューブ、ライフジャケットなど多彩な用具を使って、体験学習をしました。また、心臓蘇生法も教えていただき、命の尊さを学びました。

学園の生活では、集団のルールをしっかり守れました。そして、打ち上げ花火が印象的だった浜辺の花火大会、皆で盛り上がったクラス対抗室内レク大会など、たくさんの思い出が残る楽しく学びの多い二泊三日の行事になりました。

副校長 大塚 順司

